

項目	内容	記号	性能	
照明	設計照度 (単位は ルクス(lx))	A	1500	
		B	750	
		C	500	
		D	300	
		E	200~500	
		F	200	
		G	75	
	器具種別 (LED器具)	A	天井埋込型カバー付を主体	
		B	天井埋込型ルーバ付(遮光角15°~30°)	
		C	天井埋込型下面開放	
		D	指定なし 事業者提案とする。意匠性に配慮し、広く汎用している製品とする。	
		E	天井埋込型ダウンライト	
	F	露出型等 使用環境に即した照明器具		
	器具を発電 回路 とする割合	A	全灯数を発電回路とする。	
		B	全灯数の1/2~2/3を発電回路とする。	
C		全灯数の1/4~1/3を発電回路とする。		
-		なし		
コンセント等	壁付 コンセント	A	1室に3個以上のコンセントを設ける。 (テレビ受像機、FAX、家具収納用はこれとは別に加算する)(※1)	
		B	1室に1個以上のコンセントを設ける。 (テレビ受像機、FAX、家具収納用はこれとは別に加算する)(※1)	
		C	25~30㎡に1個以上のコンセントを設ける。 (テレビ受像機、FAX、家具収納用はこれとは別に加算する)(※1)	
		D	20㎡に1個以上のコンセントを設ける。 (テレビ受像機、FAX、家具収納用はこれとは別に加算する)(※1)	
		E	出口近傍に1個以上のコンセントを設ける。 (テレビ受像機、FAX、家具収納用はこれとは別に加算する)	
	OA コンセント	事A	4㎡に1個以上のOAタップ(4口以上)を設ける。(※1)	
		事B	8㎡に1個以上のOAタップ(4口以上)を設ける。(※1)	
		事C	15㎡に1個以上のOAタップ(4口以上)を設ける。(※1)	
		事D	30㎡に1個以上のOAタップ(4口以上)を設ける。(※1)	
		上A	15㎡に1個以上のOAタップ(4口以上)を設ける。(※1)	
		上B	25㎡に1個以上のOAタップ(4口以上)を設ける。(※1)	
		会A	20㎡に1個以上のOAタップ(4口以上)を設ける。(※1)	
		会B	100㎡に1個以上のOAタップ(4口以上)を設ける。(※1)	
		A	5㎡に1個以上のOAタップ(4口以上)を設ける。(※1)	
		B	20㎡に1個以上のOAタップ(4口以上)を設ける。(※1)	
		C	30㎡に1個以上のOAタップ(4口以上)を設ける。(※1)	
		D	1室に1個以上のOAタップ(4口以上)を設ける。	
	-	なし		
	OAを含む器 具を 発電回路 とする割合	A	全数を発電回路とする。	
		B	全数の35%以上を発電回路とする。	
		C	全数の20%以上を発電回路とする。	
		D	1個以上を発電回路とする。	
		E	発電回路なし	
	-	なし		
	特殊負荷へ の 発電機電源 (手元開閉 器渡し)	A1	単相200/100V 20kVA以上の電源を供給する。(※2)	
		A2	単相200/100V 20kVA程度の電源を供給する。	
		A3	単相200/100V 10kVA程度の電源を供給する。	
A4		単相200/100V 5kVA程度の電源を供給する。		
A5		単相200/100V 1kVA程度(1回路)の電源を供給する。		
B1		3相200V 20kVA以上の電源を供給する。(※2)		
B2		3相200V 20kVA程度の電源を供給する。		
B3		3相200V 10kVA程度の電源を供給する。		
B4		3相200V 5kVA程度の電源を供給する。		
B5	3相200V 1kVA程度(1回路)の電源を供給する。			
-	不要			

項目	内容	記号	性能	
構内交換	多機能電話機	○	1室に1台以上の多機能電話機を設置する。(※1)	
		-	不要	
	一般電話機	A	8㎡に1台以上の一般電話機を設置する。(※1)	
		B	1室に1台以上の一般電話機を設置する。(※1)	
		C	1室に1台の一般電話機を設置する。(※1)	
		-	不要	
	電話(MJ)	A	8㎡に1台以上の電話用モジュージャックを設ける。(※1)	
		B	1室に1台以上の電話用モジュージャックを設ける。(※1)	
		C	1室に1台の電話用モジュージャックを設ける。(※1)	
		公衆	公衆電話が5台以上設置できるよう位置ボックスと最短の空配管又はケーブルルートを、位置ボックス又はOAフロア端部からMDFまでの経路上に確保する。	
-	不要			
FAX(MJ)	○	1室に1台以上のFAX機器が設置できるよう、電話用モジュージャックを設ける。(※1)。(機器は別途工事)		
	-	不要		
構内情報通信	LAN(機器別途)	A	8㎡に1個以上の情報用モジュージャックを設けることができるよう、EPSまでの配線経路を確保	
		B	1室に2個以上のモジュージャックを設けることができるよう、EPSまでの配線経路を確保する。	
		C	壁に1個以上の位置ボックスとEPSまでの経路を確保する。	
		-	不要	
入退室管理	管理システム	認証部の形式(※3)		
	A (部局毎管理システム)	0	(ICカードリーダー)+(生体認証装置)	FeliCaカード対応
		1	(テンキー)+(生体認証装置)	-
		2	(生体認証装置)	-
		3	(ICカードリーダー)	FeliCaカード対応
		4	(ICカードリーダー)	タイプBカード対応 ※マルチカードリーダー機能付
		5	(テンキー)	-
	B (施設管理用システム)	1	(ICカードリーダー(フラッパーゲート形式))	タイプBカード対応
		2	(ICカードリーダー)	タイプBカード対応
	-	-	不要	-
時刻表示	設置台数	A	100㎡に1個以上の表示状態が確認できる機器を設置する。(※1)	
		B	1室に1個以上の表示状態が確認できる機器を設置する。(※1)	
		C	子時計が容易に設置できること。	
	器具種別	A	室の用途と意匠性に配慮した器具とする。	
		B	指定なし 事業者提案とする。広く汎用している製品とする。	
		-	不要	
拡声	音量調節器	○	壁等に於て一般放送の音量調節(「切」を含む4段階以上)機能を設ける。	
		-	不要	
テレビ共聴	分岐分配端子	A	100㎡に1個以上のテレビ端子とCATVコンバータを設置する。(※1)	
		B	1室に1個以上のテレビ端子とCATVコンバータを設置する。(※1)	
		-	不要	
監視カメラ設備	部局整備監視カメラ	○	部局各々独立したシステムで整備する監視カメラを設置する。	
		-	なし	
映像音響・個別放送		○	【添付資料4-7】「主要諸室の性能特記事項」の記載による。	
		-	なし	

注1 電話モジュージャック(MJ)は(電話回線)、(FAX回線)または(IP電話中継器及びUTPケーブル)をいう。

注2 二重床となる居室の床コンセントは、OAタップ(電源表示ランプ・抜け止・接地極付4口・OAフロア内接続器具付)等とし、室内のレイアウト変更時にも容易に追従できるものとする。

(※1)印のついた項目は、部屋の大きさ、形状、使い勝手を考慮し適切な個数とする。小数点以下の存在する場合は上位の自然数以上の個数とする。

なお、1室とは原則として、軽量間仕切、ガラス、区画とする後置家具・ブース・ローパーティションなどで区切られる区画の最小単位とする。

(※2)必要となる特殊負荷の負荷容量は、「添付資料4-6 主要諸室の性能特記事項」に記載の容量以上とする。

(※3)記号に★印のついた室は、部屋の入口側、出口側に認識部を設置する。